

本コンクールは、オペラ『マダム・バタフライ』のミラノ初演から100年後の2004年に、物語の舞台である長崎で始まりました。その後、2006年、2008年、2011年、2016年に延べ5回開催され、多くの有能な若手演奏家を輩出してきました。

この度2025年、「ながさきピース文化祭2025」で開催予定の“長崎プッチーニフェスティバル”の一環として、「第6回マダム・バタフライ国際コンクールin長崎」を実施します。

26-29 September, 2025



Madama Butterfly International Competition in NAGASAKI 第6回マダム・バタフライ国際コンクールin長崎

最終審査公式ピアニスト

審査委員長



佐藤正浩
指揮者
(日本)
新国立劇場
オペラ研修所所長

審査委員



大村博美
ソプラノ
(日本)
オペラ歌手



樋口達哉
テノール
(日本)
二期会会員
東京藝術大学
武蔵野音楽大学講師



シム・ソンハック
テノール
(韓国)
慶北大学校芸術大学
名誉教授



チョウ・ジンホァ
テノール
(中国)
上海師範大学音楽学院
修士課程指導教官
声楽学部主任教授



カタルド・ルッソ
(イタリア)
イタリア・ルッカ
ジリオ劇場芸術監督



木下 志寿子
新国立劇場
コレペティートル



高田 絢子
新国立劇場オペラ
研修所ピアニスト

◆期日・会場

- 2025年3月～5月 第1次審査エントリー期間 ※締切2025年5月31日必着 (MP4データ提出)
6月 第1次審査：録画審査
9月27日(土) 第2次審査：ベネックス長崎ブリックホール大ホール
9月28日(日) 最終審査 (ファイナルコンサート)：ベネックス長崎ブリックホール大ホール
9月29日(月) Nagasaki Opera Plan21主催による入賞者記念コンサート：グラバー園



ながさきピース
文化祭2025

長崎プッチーニフェスティバル：主催／長崎県、長崎市、ながさきUTAOTO委員会
入賞者記念コンサート：主催／Nagasaki Opera Plan 21 共催／長崎県音楽連盟

お問合せ Nagasaki Opera Plan21実行委員会事務局 nagasakioperaplan21@gmail.com

HP：<https://mb-nagasaki.jimdofree.com/>

募集要項

- ◆応募条件
1. 国籍は問わない
 2. 1985年～2006年生まれ(2025/9/27時点で、18歳以上39歳以下)
 3. 声種 ソプラノ・テノール
 4. 申込締切 2025年5月31日 必着
- ◆参加料 20,000円(1人) 第1次審査は無料。
第2次審査は1次審査通過の通知を受けてからお振り込みください。
- ◆賞
- ◎最終審査(ファイナルコンサート)出演者に対し、楯と表彰状を授与します。
 - ◎オーディエンス賞：長崎市内で開催されるコンサートに招聘します。
 - ◎上位3名の入賞者には、2025年9月29日の入賞者記念コンサートの出演権(演奏・出演料)が贈られます。

◆審査方法

◎第1次審査 録画審査 (MP4データ ※2024年6月以降の録画に限ります。編集・加工は認めません。)

<ソプラノ> ① “Madama Butterfly” ●ある晴れた日に／Un bel di,vedremo／歌い出し Piangi? Perché? Perché?
計1曲

<テノール> ① “Madama Butterfly” ●さようなら愛の家よ／Addio,fiorito asil
計1曲

◎第2次審査 ステージ審査 (公開・ピアノ伴奏)

<ソプラノ> ① “Madama Butterfly” ●ある晴れた日に／Un bel di,vedremo／歌い出し Piangi? Perché? Perché?
計2曲 ② 選択課題曲より自選した1曲

<テノール> ① “Madama Butterfly” ●さようなら愛の家よ／Addio,fiorito asil
計2曲 ② 選択課題曲より自選した1曲

◎最終審査 ステージ審査 (ファイナルコンサート・ピアノ伴奏)

<ソプラノ> ① “Madama Butterfly” ●ある晴れた日に／Un bel di,vedremo／
計3曲 歌い出し Egli,col cuore grosso,per celarmi la pena～

② 以下の2曲より選択した1曲

“Madama Butterfly” ●母さんはお前を抱いて／Che tua madre dovrà prenderti in braccio

“Madama Butterfly” ●かわいい坊や／Tu,tu, piccolo Iddio!

③ 任意のオペラアリア1曲 (第2次審査と同一曲は不可)

<テノール> ① “Madama Butterfly” ●さようなら愛の家よ／Addio,fiorito asil
計3曲 ② 選択課題曲より自選した1曲 (第2次審査と同一曲は不可)

③ 任意のオペラアリア1曲 (第2次審査と同一曲は不可)

◆ピアニスト 第2次審査のための伴奏者の手配を希望する場合は、その旨を参加申し込みに記載してください。
また、伴奏者を同伴する場合は参加者自身の責任及び費用で依頼し、同伴してください。
最終審査の伴奏者は、コンクール主催者が委嘱した公式ピアニストが担当します。

◆自由参加部門

今回は、オペラの普及・啓発を目的に、自由参加部門を新設。
年齢、声種の制限はありません。任意のプッチーニのオペラアリア1曲を自選の上エントリー
してください。自由参加部門に関する応募方法詳細はホームページをご参照ください。
(HP発表)

自由参加部門の第1次審査通過者は、第2次審査(ソプラノ・テノール)終了後のステージにて
演奏。審査員からの講評及び記念品が贈呈されます。

◆選択課題曲

<ソプラノ>

“Manon Lescaut”

“Manon Lescaut”

“Tosca”

“Turandot”

“Turandot”

<テノール>

“Manon Lescaut”

“La Bohème”

“Tosca”

“Tosca”

“Turandot”

●この柔らかなレースの中に／In quelle trine morbide

●一人寂しく、捨てられて／Sola,perduta,abbandonata

●歌に生き、恋に生き／Vissi d'arte ,vissi d'amore

●お聞きください、ご主人様／Signora,ascolta

●氷のような姫君の心も／Tu,che di gel sei cinta

●なんと素晴らしい美人／Donna non vidi mai

●冷たき手／Che gelida manina

●妙なる調和／Recondita armonia

●星は光りぬ／E lucevan le stelle

●誰も寝てはならぬ！／Nessun dorma!

◆その他・注意事項

1. 演奏は全ての審査に於いて、暗譜・原調・原語とする。(自由参加部門を含む)
2. 本コンクール参加に要する費用一切は参加者負担とする。ただし、最終審査(ファイナルコンサート)出演者には、旅費・宿泊費の補助として10万の出演料が支払われる。